

NEWS RELEASE

社団法人日本民営鉄道協会
北海道旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
仙台市交通局 東京都交通局
東京モノレール株式会社

東日本旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社
横浜市交通局 大阪市交通局
愛知環状鉄道株式会社

2009年12月2日

鉄道事業者共同で「暴力行為防止ポスター『暴力は悲しい』」を 12月10日(木)から各事業者の駅構内、電車内に掲出します！

(社)日本民営鉄道協会、JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、仙台市交通局、東京都交通局、横浜市交通局、大阪市交通局、東京モノレール、愛知環状鉄道では、このたび共同で「暴力行為防止ポスター『暴力は悲しい』」を制作し、平成21年12月10日(木)から、各事業者の駅構内、電車内に掲出いたします。

今回の取り組みは駅や電車内におけるお客様同士のトラブルや、駅員・乗務員などの鉄道係員に対する暴力行為が増加している昨今の状況を鑑み、各鉄道事業者が連携して、お客様に対し暴力行為の防止を呼びかけるものです。飲酒する機会が多く、暴力行為が発生しやすい年末年始に重点的にポスター掲出を行うことで暴力被害件数の減少を図り、お客様により安全・安心に鉄道をご利用いただける環境を実現していくことを目的としております。詳細は下記のとおりです。

なお、ポスターの制作にあたっては、警察庁および国土交通省の後援を受けております。

記

1. タイトル 「暴力は悲しい」

2. 掲出期間 平成21年12月10日(木)から平成22年2月9日(火)までの2ヶ月間

3. ポスターイメージ 次頁参照

4. ポスターで訴求するポイント

モデル男性の力強い眼差しとともに、「大切な人がいる。守るべきものがある。だから暴力は決して振るわない。たとえ酔っていたとしても。」と強くメッセージを打ち出すことで、いかなる場合においても暴力行為は許されず、また多くの人を不幸にすることを訴え、暴力行為を未然に防ぐことを目指します。

また、犯罪である暴力行為に対しては、鉄道業界全体が結束して、毅然とした態度で対応することを強く訴えます。

5. 事業者数 54社局

(日本民営鉄道協会加盟会社・JR6社・仙台市交通局・東京都交通局
横浜市交通局・大阪市交通局・東京モノレール・愛知環状鉄道・大阪高速鉄道)

6. 掲出枚数 駅構内 約7,000枚・電車内 約50,000枚

